

平成 21 年度事業報告

今年度は、皆様のご協力により、事業計画を達成できたものと思います。

研修事業においては、各地域から年代別に参加いただきまして、家族支援のワークショップを開催できたことは画期的でした。

会長会においては、政権交代による福祉の方向性の変化等を、全日本手をつなぐ育成会より講師を派遣いただき開催できましたことは初めての試みであり、今後も取り組む必要性を感じました。

昨年構築しました、情報の収集と発信のシステムは素早い情報発信に力を発揮しています。今後の更なる活用を考えていきたいと思えます。

継続事業としての「障害者人権 110 番事業」や「療育親子の旅」は会員の皆さまの積極的なご参加をいただき実施できました。また、レクリエーションとしての「地曳網」は地元の親の会の皆さまのご協力をいただき楽しい一日を過ごしました。

新たな取り組みとして、全日本手をつなぐ育成会のご協力による機関誌「手をつなぐ」の各地域の福祉団体へ配布し、なのはなサポート協会のご協力により特別支援学校へも配布いたしました。これは知的障害児者への理解を深めるための試みだったと思えます。

このように事業に取り組めましたのも各地区育成会の協力・連携の賜物と感謝申し上げます。

1 役員会等の開催

- ・総会 平成 21 年 4 月 28 日(代議員 95 名中 出席 63 委任 32)
- ・役員会 14 回
- ・会長会 平成 21 年 7 月 14 日
 - ・講演「第 4 次千葉県障害者計画の概要について」
講師 千葉県障害福祉課長 乗越徹哉氏
- 平成 21 年 11 月 24 日
 - ・講演「新政権下における知的障害者福祉を考える」
講師 「手をつなぐ」編集委員 又村あおい氏
- ・監査 平成 22 年 4 月 6 日

2 「親子の地曳網大会」の開催

期 日 平成 21 年 6 月 27 日

場 所 九十九里町「かねせん」

参加者 201 名 習志野市外 19 地区

役職員 5 名・ボランティア 15 名(山武郡市)を含

3 第 44 回手をつなぐ育成会千葉県大会の開催

期 日 平成 21 年 7 月 7 日

場 所 千葉市文化センター 3 階アートホール

参加者 401 名

記念講演 テーマ 「『障害者の権利条約』の基本的考え方とその内容」

講 師 東京大学大学院特任準教授 長瀬 修 氏

4 第 43 回手をつなぐ育成会関東甲信越大会（栃木大会）への参加

「誰もが心豊かな生活ができる地域社会の実現を目指して」

期 日 平成 21 年 9 月 12 日~13 日

場 所 栃木県宇都宮市

参加者 68 名（内本人 5 名含む）

5 第 4 回権利擁護セミナーの開催

「ゆたかな暮らしを築くために」

期 日 平成 21 年 10 月 20 日

場 所 千葉県労働者福祉センター4 階

参加者 116 名

内 容 ・ 講演 「障害のある人の後見支援」

講師 PAC ガーディアンズ理事長 佐藤彰一氏

・ 講演 「コミュニティフレンドって？」

講師 PAC ガーディアンズ副理事長 名川勝氏

・ シンポジウム 「私たちは後見を受任しています」

6 「療育親子の旅」の開催

期 日 平成 21 年 10 月 6 日～7 日
場 所 関興寺 越後湯沢温泉宿泊 奥只見湖船遊覧乗船
参加者 59 名 役職員 3 名 支援者 4 名含む

7 第 58 回手をつなぐ育成会全国大会（滋賀大会）への参加

「今、改めて『この子らを世の光に』」

期 日 平成 21 年 11 月 14 日～15 日
場 所 滋賀県大津市
参加者 49 名（本人 10 名含む）

8 「魅力ある小規模事業所づくり研修会」（全日本手をつなぐ育成会事業）の開催

「小規模事業所の工夫を学び発展の礎にしよう」

期 日 平成 21 年 12 月 8 日
場 所 千葉県経営者会館
参加者 50 名（千葉県 36 名、東京都 9 名、埼玉県 1 名、茨城県 3 名、新潟県 1 名）

内 容

- ・ 講演 「自主製品開発のポイント」
講師 城西国際大学福祉総合学部教授 福田順子氏
- ・ 講演 「小規模作業所の果たしてきた役割と今後」
講師 社会福祉法人オリーブの樹理事長 加藤裕二氏
- ・ 講演 「障害者就労事業振興センターの活動」
講師 障害者就労事業振興センター所長 桜井健司氏
- ・ 鼎談 「小規模作業所、小規模事業所の目指すものは？」

9 相談員研修会の開催

期 日 平成 22 年 1 月 26 日
会 場 千葉県社会福祉センター 5 階
参加者 相談員 87 名 行政 28 名
内 容 テーマ「ある事例とその対応」
講師 大久保学園支援員 榑原聡氏
中核地域生活支援センター夷隅ひなた所長 池口紀夫氏
地域相談員・千葉県手をつなぐ育成会副会長 加瀬晃司氏

10 バス旅行及び撮影会の開催

期 日 平成 22 年 2 月 20 日
場 所 横浜八景島シーパラダイス
参加者 43 名 役職員 3 名・支援者 2 名含む

11 各地区会員研修会の開催

期 日 平成 22 年 2 月 25 日～26 日
場 所 富津市役所会議室、アルムの森
参加者 79 名
内 容 ・ 講演 「富津市における福祉行政の考え方と施設整備」
講師 富津市健康福祉部長 森田益光氏
・ 講演 「福祉就労の場としての通所施設」
講師 流山市心身障害者福祉作業所さつき園施設長 小金丸孝裕氏
・ 講演 「通所施設の役割どこまで——事業時間外の対応事例と保護者との連携」
講師 社会福祉法人オリーブの樹理事長 加藤裕二氏
・ 施設見学
社会福祉法人アルムの森 通所授産施設ペーターの丘
「水耕栽培施設とその管理運営」

12 千葉県庁福祉ショップ「ふれあい」の運営

期 日 共同運営する他の団体と交代で運営（店番）
当会は 4 月・6 月・8 月・10 月・12 月・2 月の各 1 週間（年間 6 週間）の運営を担当
場 所 県庁中庁舎地下 1 階
出展者 市原市・市川市・松戸市・銚子市・浦安市・木更津市・山武地区・富里福葉苑

13 家族支援プロジェクトの実施

- (1) 全日本手をつなぐ育成会「ファシリテーター養成講座」への
参加 1 名(8 月 4・5 日)
- (2) ワークショップの開催

「子離れ」そして「親として人間としての生き方」

期 日 平成 21 年 11 月 11 日

場 所 千葉県社会福祉センター 4 階

参加者 12 名

その他 報告書（冊子）を作成、各地区育成会等へ配布

(3) 全日本手をつなぐ育成会「障害認識：ファシリテーター養成講座」への

参加 4 名（3 月 18・19 日）

14 「なのはな知的障害児者生活サポート協会」への支援

設立時（H20 年 6 月）の資金援助に引き続き、その後の運営を全面的に支援し、事業の確立・安定を図った結果、事業は順調に推移している。

(1) 会員数 平成 22 年 3 月 会員数 4,881 名

(2) 広報・啓発活動

なのはなサポ協だより 1・2 号・臨時号の発行、
特別支援学校へ「手をつなぐ」の配布（育成会共同事業）、等

(3) 平成 21 年度相談支援事業の概要

・スポーツ大会等の後援

ゆう愛ピック駅伝・I D 陸上・フライングディスク・サッカー

・レクリエーション等の後援

県育成会「地曳網大会」・県育成会「療育親子の旅」

・権利擁護活動、研修等の後援

県育成会「権利擁護セミナー」、県育成会「家族支援プロジェクト」、
育成会県大会（冊子「わかりやすい障害者権利条約」の配布）、知的発達障害者人権センター基金の支援

14 その他

(1) 新政権への要望書提出（民主党千葉県連） 平成 21 年 11 月 19 日

(2) 東金事件弁護団へのカンパ 関東甲信越ブロックで累計 1,305,490 円

(3) 部会等の開催

ア、広報部会 機関紙「育成会だより」

No.74 号 7/1 発行(部会開催 7 回)

No.75 号 11/1 発行(部会開催 7 回) 発行部数

No.76号 3/1 発行(部会開催7回) 各号 5,500部
イ、研修部会 (部会開催7回)
ウ、レク部会 (部会開催3回)
エ、権利擁護委員会 (委員会開催8回)
・「アドボケイト」発行4月 年1回 発行部数 5,000部
・定例会 (2/19)
「知的障害者の権利擁護～弁護士さんとのつながりを築くために～」
講師 弁護士 福田佐知子氏

(4) 全日本手をつなぐ育成会指導誌「手をつなぐ」の購読
購読数 15,762冊 (2009年度 15,893冊)

(5) ホームページの開設・運営 <http://chi-ikuseikai.com>
アクセス件数 22,500件 (累計)

(6) 収益事業の結果
・うどん、そうめん等の会員向け販売額 785千円
・「愛のひとしずく運動」(学校向け文具品頒布) 参加校数 668校